



波千鳥

まちづくり協議会
飯田公民館
だより

(発行)
飯田地区まちづくり協議会
飯田公民館
TEL 79-2251

5月10日(水)に平成28年度飯田地区まちづくり協議会総会が飯田公民館にて開催されました。

〈平成28年度事業報告について〉

- 1) 先進地視察研修(臼杵市下ノ江地区)
- 2) 飯田高原文化祭共催
- 3) 振り込め詐欺等啓発ハガキ
- 4) 地域活性化支援事業

○教育文化部会

「朝日長者伝説をめぐる会」(飯田小学校1～3年生対象) 「飯田歴史マップ」(長期事業)

○体育健康福祉部会

「介護保険講座」「認知症サポーター講座」(無田中一 旭)

○環境部会

「オオハンゴンソウ駆除活動」(やまなみハイウェイ沿線)「水上安全法学習会」(飯田小学校)

平成29年度計画

○年間計画

「学習会・講演会の開催」「先進地視察研修」「活動発表会・意見交換会」

「振り込め詐欺等啓発ハガキ」「活性化支援事業」「中長期計画の策定」

○各部会活動

◎教育文化部会

「青少年健全育成事業」「学校情報及び開放事業」「子育て支援事業」

「人権啓発推進事業」「伝統文化継承推進」

・飯田歴史マップ(継続事業) ・朝日長者をめぐる会

◎体育・健康福祉部会

「体育推進事業」「高齢者福祉事業」「障がい者福祉事業」

「福祉ネットワーク」「健康づくり事業」

・飯田高原ウォーキング

・認知症サポーター養成講座(年3回程度)

・医療保険 介護保険などの勉強会

◎環境部会

「防災活動」「交通安全・防犯対策事業」「環境保全事業」

・オオハンゴンソウ駆除活動 ・カーブミラー清掃

◎地域づくり部会

・まちづくり連携

特定外来種を駆除してやる!

オオハンゴンソウ駆除作業
参加者募集!

平成28年 7月3日(日) ※ 少雨決行
集合時間 8:45
実施時間 9:00～12:00
集合場所 「飯田市(やまなみハイウェイ沿線) 付近」
当日は雑草の取り・振動作業を行いますので
長袖、長ズボン、長靴、帽子、軍手、タオル、飲み物、雨具、
スコップ、可能であれば「カマ(厚手)」の準備をお願いします。

申込・問い合わせ先: 飯田地区まちづくり協議会
TEL/FAX: 79-2251 (飯田公民館内)

〈役員改選について〉

● 本総会において2年2期の間、飯田地区まちづくり協議会会長を務めました時松 剛氏が退任され、森 清信氏が新たに飯田地区まちづくり協議会会長に選任されました。退任及び新任のご挨拶につきましては来月号において改めて行わせていただきます。

オオハンゴンソウ駆除活動(チラシ)



先進地視察研修(臼杵市下ノ江地区)



地域支援事業(東部ふるさと祭り)

飯田地区まちづくり協議会



5月12日 飯田公民館にて平成29年飯田地区体育協会 総会が開催されました。以下、総会内容を掲載します。

●平成28年度 活動報告

平成28年度総会において承認・提案された計画に基づき各事業に取り組みました。飯田地区体は今年には天候に恵まれ、室内競技が3種目・屋外競技が3種目の計6種目での大会になりました。参加人数の都合から本年も競技の実施ができない競技や、地域の目に見える大会になっていないなど課題がありますが、今後もスポーツに触れ合う機会、人と人が繋がる機会を少しでも作っていききたいと考えます。

また、第48回町民体育大会では種目部長の方や、事務局等できる限り選手集めに取り組んだものの、時期的な問題等から選手が集まりにくく、結果も総合・敢闘共に最下位の結果に終わりました。今後も体育の振興・普及に努めていき、少しでも参加できる種目を増やしていければと思います。

九州電力八丁原発電所所長杯職域別ナイターソフト大会は6チームの参加が参加しました。企業の親睦・活性化につながる大会として、八丁原発電所のご協力を頂きながらさらに発展させていきたいと思ひます。

平成27年度よりおこなっている軽スポーツ大会として第三回行政区対抗ナイターゲートボール大会を16チーム参加の下10月18日行いました。子どもから大人まで多くの方々に参加いただいたこの大会を今後もより多くの方々の参加により続けていきたいと思ひます。

最後に、体育協会費の理解、地区体育大会をはじめ各種事業への参加・啓発活動・選手選考等でご尽力いただきました各地区区長、体育委員、種目部長の皆様へ厚くお礼申し上げます。

●平成29年度 事業計画

第45回飯田地区体

①チーム編成 西部・中部・東部 3チーム対抗 開催期間7月3日(月)～9日
(屋外競技は9日・雨天時は16日)

＜取組＞

第45回 飯田地区体育大会 第49回九重町町民体育大会
職域別九州電力八丁原所長杯 ナイターソフトボール大会
軽スポーツ大会の開催 ナイター自由利用日の実施



飯田地区体育協会

5月10日 飯田地区青少年健全育成協議会 平成28年度総会が飯田公民館にて行われました。以下、総会内容を掲載します。

＜平成28年度 事業報告＞

飯田地区青少年健全育成協議会では、ここのえ緑陽中学校のあいさつ運動や乳幼児ふれあい事業、青少年の非行・被害防止全国強調月間・啓発活動チラシ配布の他、育成活動として飯田高原少年クラブ(全3回)・飯田高原お宝探検隊(全7回)、活動支援として飯田小学校体験的支援活動(津久見市保戸島小学校交流 夏・冬1回づつ)絵本のよみきかせ講演(さあくる飯田)・少年剣道クラブ・リトル飯田少年野球団・飯田ジュニアスキークラブなどの活動を行いました。※飯田小学校体験的支援活動内容は飯田小学校HP上にてみる事が可能です。

今後も飯田地区における青少年の健全育成のため、各種活動をつづけていきたいと思ひます。

また、最後に飯田地区青少年健全育成会費のご理解、お宝探検隊をはじめ各種事業への参加・ご協力や、ご尽力いただきました皆様へ厚くお礼申し上げます。

＜平成29年度 事業計画＞

飯田地区青少年健全育成協議会では広く飯田地区民の総意と協力の基に、次代を担う青少年の健全育成を目的に、関係団体と連携を深め地域に即した各種事業の展開を図っていきます。

1、育成活動・活動支援

(1) 育成活動

○ 飯田高原少年クラブ ○ 飯田高原お宝探検隊

(2) 活動支援

○ リトル飯田少年野球団 ○ 飯田少年剣道クラブ ○ 飯田ジュニアスキークラブ

○ 飯田小学校体験的支援 ○ さあくる飯田

2、あいさつ運動及び見守り運動の推進



飯田地区青少年健全育成協議会

飯田地区人権同和問題啓発推進協議会 総会内容は次号にてご紹介します。

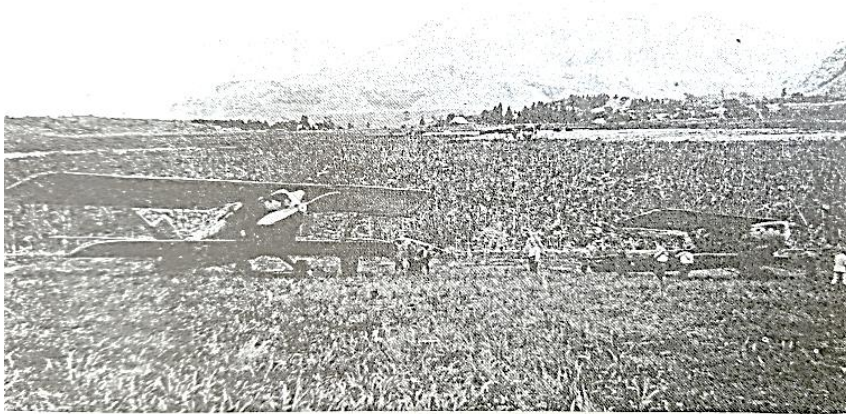


飯田歳時記 其の陸

飯田蓼原飛行場（千町無田不時着場）跡

○やまなみハイウェイから千町無田方面へ向かう際、621号線・旭地区周辺において湯沢地区までまっすぐに伸びる道を皆さん一度は通ったことがあるかと思います。カーブが終わると湯沢まで伸びるこの直線道路周辺にかつて飛行機が舞ったことがあることを皆さんご存知でしょうか？

資料によって名称が異なるようですが、蓼原飛行場（または千町無田不時着場）と呼ばれる場所がここにありました。明治30年代、日出生台に演習場を開設された後、同演習場の控えとして飛行場の設置が陸軍内で検討され、当初は庄内町の野矢原であったようですが、変更されて昭和5年頃には千町無田に飛行場設置が決定したようです。



（マヤセ） 望遠ノ岳治平リヨ場行飛軍陸 【所名近附獄地之寒】

昭和6年の蓼原飛行場におけるテスト飛行の様子
九重・飯田高原百話集より

しかしながら、飛行場設置といっても施設が設置されたというものではなく、実際には周辺の草を刈り取り、整備したというものでした。

軍事関係のせいかわかりませんが、昭和6年頃に飛行機（シルエットから陸軍中島ブレゲー19A系統かと思われる）が離着陸した写真（右図）が絵葉書で残っています。

そんな蓼原飛行場ですが、陸軍の資料によれば自然の原野を利用し、地盤が固いことや着陸目標として鳴子川・山下池・小田の池を目印にしやすい

等は条件として良いが、周辺の山々が障害物となるため、低空での旋回ができないこと（但し特殊着陸法、特殊地方風などの特記事項はなし）、交通に不便なことなど各種問題から施設の建設はせず、原野のまま不時着場として管理することなどの記述が確認できます。

結局、本格的な飛行場としては利用されることなく、終戦前に特攻隊用のグライダー訓練場として利用された幻の飛行場な蓼原飛行場ではありますが、現在でも周辺の地形や区割りなどになんとなく当時の面影をみることができます。

○ 蓼原飛行場（千町無田不時着陸場）

面積：東西500米、北西－南東850米 南北700米

総面積：24萬平方米 標高：881m

着陸帯：930m×600m

（参考文献）

○ 防衛省資料「陸軍航空基地資料(九州) 昭19.20」 水路部

○ 小野 喜美夫 著 平19

「九重・飯田高原百話集」九重・ふるさと資料館

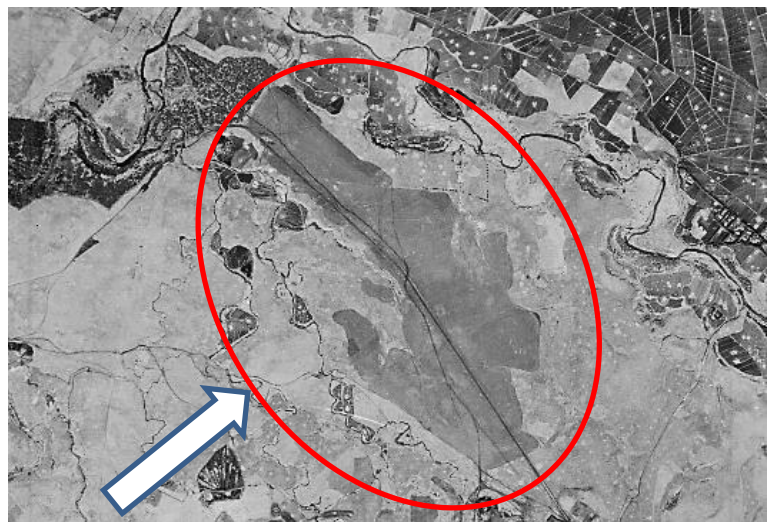
○ 国土交通省 国土地理院 地図・航空写真閲覧サービス

(<http://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>) 平成29年4月28日アクセス

○ 空港探索 3

(<http://airport1111.blog.so-net.ne.jp/senchyomuta-airfield>)

平成29年4月28日アクセス



終戦後の米軍の空撮写真。当時の蓼原飛行場の様子が残る一枚。

国土地理院による終戦後の近隣航空写真(USA-M867-1-135)より（画像には光度補正をおこなっています。）



NEW!

飯田の伝統野菜を知ってみたいよう!

○皆さんは伝統野菜という言葉聞いたことがありますか？

伝統野菜とは、「その土地で古くから作られてきたもので、採種を繰り返していく中で、その土地の気候風土にあった野菜として確立されてきたもの」(注1)のことを指します。

そんな古くから作られてきた伝統野菜は、今日まで命を育み、命をつないできた野菜で、その産地の人や風土、食文化を育ててきました。スーパーで並んでいる野菜と比べると生産効率は断然悪いし、揃いが悪いので流通にはあまり適していません。また、旬の時期しか生産できない季節限定野菜。今は冬でもナスやトマトの夏野菜がスーパーに並んでいますが、そういうことが伝統野菜にはできません。

このように並べると、「伝統野菜って何がいの？」と思われる方もいるでしょう。しかし、前述したことを逆に考えてみてください。揃いが悪いのは、「個性がある」とも捉えられるし、季節限定野菜というのも、「旬が感じられる野菜」と捉えることができるでしょう。伝統野菜には今の野菜にはない強い香りや、えぐみ、苦み、甘みや旨味といった多様な味が備わり、日本人の繊細な味覚を育ててきたといっても過言ではないのです。

この飯田高原にも伝統野菜は、例えば里芋の「マタグロ」、ツルツルで大きな「地キュウリ」・「おりゅうさん豆」・「ムタトウキビ」などなど、作られている家庭は少なくとも人と自然が寄り添う中で存在しています。

このコーナーでは今回から数回にわたって飯田高原の伝統野菜とその美味しい食べ方を紹介していきます。

この機会に飯田の伝統野菜に興味をもってみませんか？

注1 ここでの伝統野菜の基準は農林水産省の定義する伝統野菜を参考にしています。

今月のおすすめ！公民館図書 (vol.10)

○毎回、公民館だよりの隅でひっそりと続けてきたこのコーナーも今回で漸く10回目。今月の公民館図書は黒髪酒呑童（くろかみしゅてんどう）著 「九重恋歌（くじゅうれんか）」をご紹介します。

九重恋歌は九重の四季を若い音楽家と飯田中学校の音楽教師の恋愛ロマンスと共に描いた500頁にもなる小説です。

詳細はネタバレとなるので割愛しますが、時に厳しさを見せつつも生き生きとした九重の自然描写、多様な登場人物などグイグイと本の世界に引き込まれる一作です。また、作中には九重を舞台とするだけあって私たち

もよく知る場所が彼方此方にてでています。

一冊読むには少々時間がかかるかもしれませんが、時間がある時ちょっと手にとってみませんか？



今月のスケジュール

5月

- 5月21日 (日) 九重くらしの学校
- 5月23日 (火) キスゲの会 給食ボランティア
- 5月24日 (水) 飯田カフェ (飯田小学校)
- 5月25日 (木) ハングル講座 (飯田公民館)
- 5月26日 (金) パソコンクラブ (飯田公民館)
- 5月28日 (日) 飯田小学校・こども園運動会
- 5月30日 (火) 飯田高原お宝探検隊
第一回 おにぎり山でディ・キャンプ



- 6月1日 (木) ハングル講座 (飯田公民館)
- 6月3～4日 くじゅう山開き
- 6月6日 (火) キスゲの会 給食ボランティア
- 6月9日 (金) 消費生活相談会 (飯田公民館)
- 6月12日 (月) ナイター自由利用日 (飯田地区グラウンド)

